

(令和6年11月28日発表)

令和6年度 静岡市地域防災訓練の実施

◆アピールポイント	○静岡県が定める「地域防災の日（毎年12月第1日曜日）」に合わせ、自主防災組織が主体となった訓練が市内各地で実施されます ○市としても、南海トラフ地震発生時における初動の対応水準を向上させ、その後の災害対応力を底上げするため、本部会運営訓練を実施します 【市長の出席 有】12月5日（木）8時45分～12時 本部会運営訓練
◆内容など	◇自主防災組織による訓練 - 日時 令和6年12月1日（日）9時～12時（各地域により異なります） - 場所 市内各所（詳しくは、市HPをご覧ください。） https://www.city.shizuoka.lg.jp/s4268/s013062.html - 内容 ●主な訓練内容：消火活動・防災資機材点検・AED動作確認 など ●特徴的な訓練をする地域 ・西奈南学区自主防災会：避難所運営訓練（HUG含む）、救護所訓練 段ボールベッド設営訓練（静岡橋ライオンズクラブ協力） （西奈南小学校：葵区南瀬名町1-20、西奈中学校：葵区東瀬名町14-1） ・天王町自治会：発電機を用いた災害時協力井戸揚水訓練 （天王町各所：葵区天王町） ・長田西学区自主防災会：避難所設置訓練、救護所訓練 （長田西小学校：駿河区丸子6丁目15-65） - 参加予定人数 住民・消防団等 約92,000人 市職員 約1,000人 ◇静岡市災害対策本部の訓練 ※すべて公開 - 日時 令和6年12月5日（木） 7時30分～12時 - 訓練内容 ●情報伝達、職員参集訓練 7時30分～ ●災害対策本部会運営訓練 （1）時間 8時45分～12時 （2）場所 静岡庁舎3階 災害対策本部室 （3）訓練目標 「南海トラフ地震等における初動時行動マニュアル」を踏まえた初動体制の確保及び迅速な応急対策の実施と能登半島地震における課題への対応 （4）訓練内容 災害対策本部会議 全3回実施（発災から1、7、11時間後を想定） ・被害状況を踏まえた応急対策の検討と対応方針の決定 ・関係機関等への応援要請と受援体制の確認 など - 訓練参加関係機関 陸上自衛隊（第34普通科連隊）、中部電力パワーグリッド(株) - 参加予定人数 市職員 約3,000人

別紙資料 無

【問合せ】 危機管理課（静岡庁舎3階）
担当 竹下、保坂、杉本、眞田
電話 054-221-1241